

25日機輸総企第188号  
平成25年11月10日

組合員各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

### 「日機輸世界経済セミナー」の開催について

当組合では、毎年、12月上旬に、組合員の皆様が来年の事業計画や経営戦略を策定するのに必要な今後の世界経済、国際貿易等の動きやその見方に関する情報をご提供するために、各分野の卓越した専門家をお招きして世界経済セミナーを開催しております。

世界経済は、今、米国が持続的成長を続け、欧州経済にも底入れの兆しが見えていますが、主要新興国では、総じて成長の鈍化傾向が続いています。他方、我が国経済は金融・財政政策に経く、成長戦略が動き出そうとしています。

そこで、**第一セッション**では、我が国を代表する経済学者であり、政府の経済財政諮問会議議員の東京大学大学院教授、総合研究開発機構理事長 伊藤元重氏から「来年の我が国及び世界経済と中期的見通し」と題して、①我が国経済の現状と消費税導入の影響、②来年の世界経済、とりわけ、日米欧の量的金融緩和措置の縮小時期と世界経済への影響、③世界商品生産拠点のアジア移転後の我が国企業のグローバル戦略についてご講演頂く予定です。

**第二セッション**では、我が国機械輸出業界にとって重要な市場である中国について、津上工作室代表 津上俊哉氏から「習近平政権下の来年の中国経済と日中関係」と題して、①来年の中国経済、②財政・金融政策、所得格差問題、環境問題、通貨問題等の行方、③対外政策と日中関係の行方、日系企業活動への影響等についてご講演頂く予定です。

つきましては、是非、ご参加頂きたく、平成25年11月29日(金)までに当組合のHPの「セミナーご案内」(<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>)でお申し込み下さい。HPからの申込が難しい方はEメール([r-kobayashi@jmcti.or.jp](mailto:r-kobayashi@jmcti.or.jp))またはFax(03-3436-6455)でお願い致します。なお、本案内状を御社のご関係部署にもご転送頂ければ幸いです。

- ・受講料については、多くの組合員にご参加頂きたく、今回は無料とします。
- ・お申込み頂いた後、受講券等はお送りしませんので、直接、会場にお越し下さい。

但し、キャンセルがある場合は、11月29日(金)までに必ず【本件問合せ先】までご連絡下さい。

- ・定員は200名ですので、定員になり次第締め切らせていただきます。

#### 記

1. 日時 平成25年12月3日(火) 13:30～16:10 (12:45開場)

2. 場所 機械振興会館ホール(地下2F) 港区芝公園 3-5-8

アクセス:<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html> の地図参照

(日比谷線「神谷町」駅徒歩8分、三田線「御成門」駅徒歩8分、大江戸線「赤羽橋」駅徒歩10分)

#### 3. セミナー

第1セッション:13:30～14:45(講演1時間、Q&A15分)

テーマ「来年の我が国及び世界経済と中期的見通し」

講師: 東京大学大学院経済学研究科 伊藤元重教授

総合研究開発機構(NIRA)理事長

- ・2013年 経済財政諮問会議議員
- ・2007年 東京大学経済学部長・大学院経済学研究科長
- ・2006年 総合研究開発機構 理事長
- ・1996年 東京大学大学院経済研究科教授 国際経済学、産業経済
- ・主な著書:「日本の国際競争力(2013.10)」「日本経済を創造的に破壊せよ(2013.3)」「経済学

で読み解くこれからの日本と世界(2013.3)」「日本と世界の『流れ』を読む経済学(2012.4)」など多数。

**第2セッション:14:55～16:10(講演1時間、Q&A15分)**

テーマ「習近平政権下の来年の中国経済と日中関係」

講師:津上工作室 津上俊哉代表

- ・2012年 津上工作室 代表
- ・2004年 東亜キャピタル(株) 取締役社長
- ・2002年 経済産業研究所上席研究員
- ・2000年 経済産業省通商政策局北東アジア課長
- ・1996年 在中国日本大使館経済部参事官
- ・主な著書:「中国台頭の終焉」(2013.1)、「岐路に立つ中国一超大国を待つ7つの壁」(2011.2)、「中国台頭ー日本は何をなすべきか」(2003.1)

【本件問合せ先】:総務企画グループ 橋本、小林 (Tel: 03-3431-9379)

E-mail、FAX 回答フォーム

(可能な限りホームページ <http://www.jmcti.org> でのご回答をお願い致します)

日本機械輸出組合総務企画グループ宛

Eメール:[r-kobayashi@jmcti.or.jp](mailto:r-kobayashi@jmcti.or.jp) Tel.03-3431-9379、Fax.03-3436-6455

○12月3日(火)の世界経済セミナーに参加いたします。

(なお、参加申込後に参加できなくなった場合には、11月29日までに、その旨をご連絡下さい)

会社名:

所属・役職名:

氏名:

Tel.

Fax.

Eメール: